会見小だより

夢や目標に向かって　仲間と共に努力する　会見の子

令和８年 10 月６日
第７号
南部町立会見小学校

読書・体験・協働でつむぐ　豊かで確かな学びの秋に

澄み渡る秋空のもと、心地よい秋風が校庭を吹き抜ける季節となりました。保護者・地域の皆様には、日頃より本校教育に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

南部町が誇る様々な秋の味覚が「実り」を迎える季節となりましたが、美味しいものにつられ、「富有の里」でもサルの目撃情報が相次いでいます。「サルを見ました！」と興奮気味に報告してくれる子どもたちもあり、学校では「近づかない・目を合わせない・食べ物をあげない」を守るよう指導しています。サルも人間も実りの秋には目がありませんが、登下校や放課後の安全につきましても、地域・ご家庭でも引き続き目を光らせていただき、見守りをお願いいたします。

さて、この１０月は子どもたちの学びと心も大きく「実る」季節です。学校では「読書の秋」を中心とした言葉の蓄積や読解力の育成を通して、引き続き「確かな学力」の向上に励んでまいりたいと思います。と同時に、９月中に行った社会科・生活科見学での生きた学びや、５年生の宿泊学習で育んだ仲間との協力と絆など、校外での豊かな体験が今後の子どもたちを大きく成長させてくれることと期待しているところです。



そうした中、先日の大雨の際には、勢いよく水があふれ出る排水溝を見つけた６年生が、「先生、大変です！水があふれてます！」と目を爛々と輝かせ、嬉しそうに水と戯れる無邪気な姿がありました。日常の些細なハプニングに心を躍らせ、探究のスイッチが入ってしまう彼らの姿に、体験から生まれる貴重な「学びの芽」を見た気がします。





こうした学びや好奇心を支えているのが、日頃の生活習慣。２学期のテーマを「あいさつ・返事・はきものそろえ」としていますが、現在の児童玄関は、まるで靴屋さんのように美しく靴が整っています。靴のかかとがそろうと心もシャキッと整うもの。この「あたりまえのこと」を徹底する姿勢こそが、集中力や友達と協働する力の根っこになります。

１０月に入り、子どもたちは、これまでの“体験”と「整った靴箱」が物語る“心”を土台として、今月末の「学習発表会」に向けた練習をスタートさせました。学習発表会は、単なる練習の成果を披露する場にとどまりません。一人ひとりが自分の役割に責任を持ち、友達と意見を交わしながらみんなで一つのものを創り上げていく、かけがえのない学びのプロセスでもあります。

試行錯誤を重ねて成長していく子どもたちの姿は、日ごとに輝きを増していきます。自ら学び、心を整え、堂々と表現する子どもたちの姿に、ぜひご期待ください。当日は、子どもたちの「実り」の成果を温かい拍手とともに見守っていただきますよう、よろしくお願いいたします。

校長　山本　育朗

ふれあい参観日　　9月17日（木）

当日は、多くの保護者の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。ふれあい参観日ということから、講師の先生をお招きして学習する学年や保護者の皆様も一緒に学習に参加していただいている学年もあり、楽しく学習する姿が多く見られました。また、PTA 研修部主催の講演会も開催し、講師の葉山さんから思春期の子どもたちに対する親としての接し方について学ぶ機会をもつことができました。

当日、ご参観くださいました保護者の皆様、ゲストティーチャーとしてご協力くださいました地域の方々、部長さんを中心に研修を企画進行してくださいました研修部の皆様、ありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。


【1年生】


【2年生】


【3年生】


【4年生】


【5年生】


【6年生】


【PTA 講演会】

5年生宿泊学習　　9月24日（木）・25日（金）

青年の家で、1泊2日の宿泊学習を行いました。2日間とも晴天に恵まれ、予定した活動をスムーズに実施することができました。どの活動も友だちと協力しながら行う姿が見られ、5年生の仲の良さを感じられる2日間でした。青年の家の合い言葉である「自律・向上・友愛・奉仕」を意識しながら活動した今回の経験を、これからの学校生活でも活かしていってほしいと思います。なお、CS 委員の清水さんには、2日間大変お世話になりました。ありがとうございました。









ガチャコン（法勝寺電車）のお話会　　9月28日（月）

月曜日のふれあいタイム（ロング昼休憩）を活用し、地域の方からガチャコン（法勝寺電車）のお話を聞きました。参加した児童は、昔は法勝寺から米子駅まで木造の電車が走っていたことを興味津々で聞き入っていました。南部町のことについてお話をしてくださいました田中さん、永江さん、ありがとうございました。

